Public Relations KANI No.720

広報かに

2012（平成24年）
7/1

ぎふ清流国体
ぎふ清流大会
出場を目指して ⑪
自転車競技
市原和希さん（下恵土）

特集

風水害に備える

昨年、一昨年と連続して豪雨災害に見舞われた可児市。地域の防災力を高め、災害の被害を最小限にするため、6月3日に水防訓練を実施しました。

熱心に土のうを作る各自治会の代表者（帷子公民館）

7・15豪雨災害から2年

2年前の7月15日。午後4時から降り出した雨は猛烈な雷雨となり、市役所では降り始めから7時間に約270㍉を記録。近年経験のない記録的な豪雨となりました。

市内各地で道路冠水、家屋の浸水、土砂崩れなどの被害が発生。特に土田地内の市道50号線アンダーパスでは可児川の氾濫により、1人の尊い命が失われ、2人が今でも行方不明となっています。また、広見地内では可児川の堤防の決壊により広い範囲が浸水し、多くの家屋に被害が出ました。

あの日の犠牲を無にしない

この災害で被害を受けた人たちの犠牲を無にせず、二度と悲劇を繰り返さないようにすることが、私たちの使命です。そのためには、過去の悲劇をしっかりと記憶に留め、将来に引き継いでいくことが重要です。

初 市民参加の水防訓練

この豪雨災害を教訓とし、昨年初めて水防訓練を行いました。初動体制の確立や情報の一元化を目的とした訓練を、市消防団、可児警察署、市職員などが連携して行いました。

今年は水害時における地域の防災体制づくりを主眼に、市民の皆さんにも初めて参加してもらいました。市民と行政が一体となり、実践的な訓練を実施することにより、市全体の水防体制の強化を図ることを目的に行いました。

当日は、市民、市消防団、可児警察署、可茂消防事務組合、市職員など約400人が参加。市では、災害対策本部訓練のほか、各連絡所に設置する支部訓練として、本部および自治会との情報伝達訓練を行いました。各自治会では、土のう作り訓練や避難誘導訓練、わが家のハザードマップ作りなどを行いました。

緊張感漂う災害対策本部

6/3 水防訓練を振り返る

訓練では、20分間に35㍉の雨を観測し、可児川の水位が上昇。また、土砂災害警戒情報が発表されたという想定で行いました。災害対策本部を設置し、市内全域に避難勧告を発令しました。

いざという時の安否確認のために

中恵土公民館では、（財）日本公衆電話会による災害用伝言ダイヤル171の体験が行われ、市民ら50人が参加しました。体験した人は、「とても便利。災害時にはきっと役に立つと思う」と話していました。

隣の自治会と連携

下恵土の宮瀬自治会では、約20人が参加。過去に冠水が起こった名鉄とＪＲ踏切付近の道路を通行止めにし、土のうを60袋作り、積む訓練を行いました。また、隣の古市場自治会と、土のう運搬などの連携も図りました。

雨水排水ポンプで訓練（今年度、7台購入）

河川が増水し、水門が閉まり、水路の水が河川に流せなくなった時に、この移動式ポンプを使って河川に排水します。水防訓練では市建設業協同組合と市職員により、内水氾濫が起こる３カ所にポンプを運び、可児川に排水するまでの過程を確認しました。

市道50号線の通行止め訓練

午前8時45分ごろ、市道50号線の土田井之鼻交差点から虹ケ丘交差点を通行止めにし、高架下市道を、バリケードや遮断機で封鎖しました。

また、電光表示板を「冠水・通行止め」に切り替えました。

防災に関する取り組み

市は、水防訓練以外にも防災に関するさまざまな取り組みを行っています。その一部を紹介します。

メール配信サービス「すぐメールかに」

災害、気象、地震などの緊急情報はもちろん、市や学校からのお知らせを電子メールで配信しており、すでに１万人以上の人が利用しています。防災に関して市民の皆さんが利用できるメニューには次のものがあります。

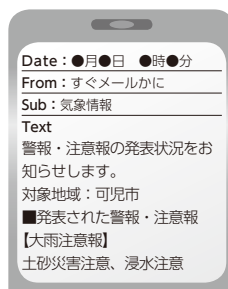
災害時緊急メール	災害の発生情報や緊急防災情報
気象情報（可児市対象）	大雨、暴風（強風）、洪水、大雪の各警報・注意報
地震情報（可児市対象）	震度による地震情報
火災情報メール	市内で発生した火災情報

＜登録方法＞

下記のメールアドレスに空（から）メール（件名・本文に何も書かずに送るメール）を送信すると、仮登録メールが返信されます。その本文に明記されたアドレス（本登録ページ）に進み、画面の指示に従って操作すると登録できます。

■空メールのあて先＝　kani@sugumail.com

二次元バーコードの読み取りができる携帯電話では、左記のコードを利用してください。

※迷惑メール防止設定がある場合は、「sugumail.com」を受信可能にしてください。設定方法は、取扱説明書や販売店で確認してください。

問合先　総務課

災害時外国人サポートボランティアの募集

市は、地震などの大規模な災害が発生し、外国人被災者支援が必要と判断した場合には、「災害時多言語支援センター」を多文化共生センター（JR可児駅西側）に設置します。

この支援センターの運営には多くのスタッフが必要になります。災害時にボランティア（支援サポーター）できる人の登録を募集しています。

募集する支援サポーター

○言語サポーター（主に通訳や翻訳を行う）
○一般サポーター（支援センター全体の運営をサポート）

多文化共生センター・フレビア

申込・問合先　多文化共生センター　☎ ⑥⓪1122

ため池の点検調査

ため池は、農業用水を確保するため、人工的に造られた施設です。また、防災上の役割を果たしている施設でもあります。豪雨時の一時的な出水量の増大に対して、事前に貯水量を減らしておくことで調整機能を持ちます。

今年度は、市内に160カ所以上あるため池のうち、降雨などにより堤体が浸食され、断面が不足しているものや漏水が疑われるものなど20カ所を優先して調査を行います。

点検調査の様子

この調査によって、改修の順位付けを行い、改修内容によって県へ要望、また市で改修を行っていきます。

調査のご協力をよろしくお願いします。

問合先　土木課

減災を目指す3つの柱
自助 共助 公助

自助 「自分の命は自分で守る」

これまで、水防訓練の内容や防災に関する市の取り組みを紹介してきました。このように市は、ハード面、ソフト面での防災対策（公助）を進めています。しかし、先の7・15豪雨災害のように、市内各地で同時多発的に大きな災害が起これば、公助だけでは限界があります。そのような時に頼りになるのは、やはり自分自身です。

情報の収集

○雨が強く降り始めたら、テレビやラジオで最新の気象情報、災害情報を手に入れましょう
○洪水の危険が迫ったときは、防災行政無線から避難の呼び掛けがあります。また、市の広報車、消防団の車両などで行う場合もあります
○大雨が降っている時に家の中にいると、風雨の音で外からの呼び掛けが聞こえにくい場合があります。危険を感じたら早めに避難をするように心掛けましょう

避難勧告と避難指示

避難勧告…住んでいる地域に被害が発生する恐れがある場合、前もって避難を促すもの
避難指示…いつ災害が発生してもおかしくない場合に発令されるもの

避難時の心得

○早めに避難しましょう（避難勧告が出ていなくても危険を感じたら行動しましょう）
○安全な服装・履物にしましょう
○水深がひざ以上なら歩くのは危険です
○水面下には危険が潜んでいます
○がけの近くは避けましょう
○特別な事情が無い限り、車での避難はやめましょう

共助 「地域のことは地域で守る」

あなたは普段、「ご近所さん」と仲良くしていますか。共助を考えるときには、近所付き合いが基本となります。被災したとき、公的な応援の到着には時間が掛かります。そのとき、頼りになるのは、「ご近所さん」です。災害時に円滑に協力するためには、普段からの交流が大きな力となります。

自主防災組織の大切さ

地域防災力向上のために大切な取り組みの一つとして、「自主防災組織」があります。これは、地域住民が自主的な防災活動を行う組織です。大規模な災害が起こった場合は、道路が通れなくなり、停電や断水により、行政の救助活動が制限される事態が予想されます。そのような時に、住民が協力し合って地域の被害を最小限に抑えることが、自主防災組織の役割です。

しかし、自主防災組織を結成している自治会は、135自治会のうち85自治会で、組織率は63％にとどまっています。

自治会の中には、「自分たちのまちを自分たちで守ろう」という考えから、積極的な防災訓練や防災活動を行っているところもあります。

まだ自主防災組織を結成していない自治会は、組織づくりをぜひ考えてください。

地域の防災力を高めるために

防災安全課長
細野雅央

大きな災害が発生すると、行政だけの対応には限界があります。

そこで、災害発生時における被害を最小限にするため、自分の命を守る「自助」、みんなの地域はみんなで守る「共助」、行政が担う「公助」の3つが連携して、バランスよく支え合うことが、減災を目指す上で最も重要なことであると考えています。

そのため、普段から自分たちの地域を良く知ることと、人と人とのつながりが大切です。

災害はいつ起きるか分かりません。今一度、自分たちでできることは何かをみんなで話し合い、自分たちの地域は自分たちで守っていくという積極的な取り組みをお願いします。

問合先 防災安全課

電力不足解消・環境や家計にも優しい

節電に取り組もう!

東日本大震災以来、節電に対する取り組みは課題となっています。
今年の夏の電力需要の見通しは、どうなっているのでしょうか。
市も節電に取り組んでいます。皆さんで無理のないよう、節電に取り組みましょう。

今夏の電力需要の見通し

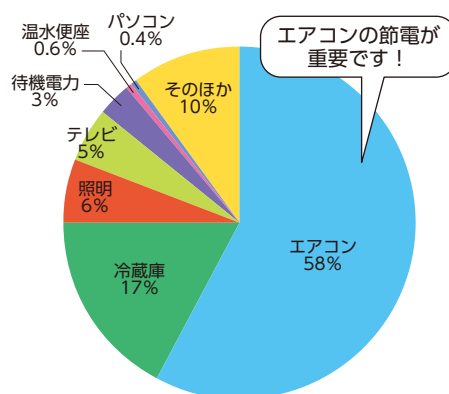
中部電力によると、24年度夏期の最大電力は2,648万kWと予想し、供給力は2,875万kWあるとしています。需給ひっ迫が見込まれるピーク時間帯にほかの地域の電力会社へ、100万kWの電力融通を実施する予定です。そのため、このエリアへの供給力は2,775万kWとなります。それでも、電力に予備が出る見通しです。

しかし、全国的に厳しい電力需給が予想され、特に西日本では深刻な電力不足も見込まれています。そのため国は中部電力管内において、7月2日～9月7日(8月13日～15日は除く)の平日午前9時から午後8時まで、一昨年比5%以上の節電目標を設定しています。※関西電力大飯原子力発電所3・4号機の再稼働が決定しました。これにより、節電目標が変更される可能性があります。

市は23年度10%削減、24年度はさらに5%削減

23年度、可児市有施設において年間を通し10%の使用電力の削減を達成しました。特に庁舎、総合会館、総合会館分室では、6月から8月までの3カ月間で27%削減しました。

24年度は23年度と比較し、使用電力の5%削減(一昨年度6月～8月比32%削減)を目指します。具体的な節電対策は、冷暖房の設定温度(冷房28度以上)の徹底、窓際の自然光による照明の部分消灯、緑のカーテン、クールビズの実施などです。今年度はさらに節電の徹底を図るため、節電対策推進員を置き、職員同士で意識を高め、節電推進本部が実施状況を確認することにしています。市役所では、節電のため庁舎内の照明を一部消灯などしています。ご理解とご協力をお願いします。

夏の昼間(午後2時ごろ)の消費電力の内訳(在宅世帯)

【資源エネルギー庁推計】

夏季の電力需要の特徴

○家庭におけるピーク時の消費電力は高いものから、エアコン、冷蔵庫となり、約75%を占めます。
○午後1時から4時までの間に、最大ピークとなる傾向があります。特にこの時間帯の節電が重要になります。

ちょっとの気配りでできる 節電メニュー

①エアコンを使用する場合は、室温28度を心掛け、フィルターを定期的(2週間に1回程度)に掃除する。
②「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる。
③冷蔵庫の温度設定は「強」から「中」に変え、扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込みすぎない。また、壁との間に適切な間隔を空けて設置する。
④日中は不要な照明を消す。
⑤テレビは省エネモードに設定し、画面の輝度を下げる。また、主電源を切る。
⑥温水洗浄便座は、温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用する。
⑦炊飯器は、タイマー機能で早朝にまとめて炊き、冷蔵庫や冷凍庫で保存する。
⑧日々の需給情報などを参考に、それに応じた節電をする。
※屋内でも熱中症にかかる場合があります。適切な室温管理や水分補給をしてください。

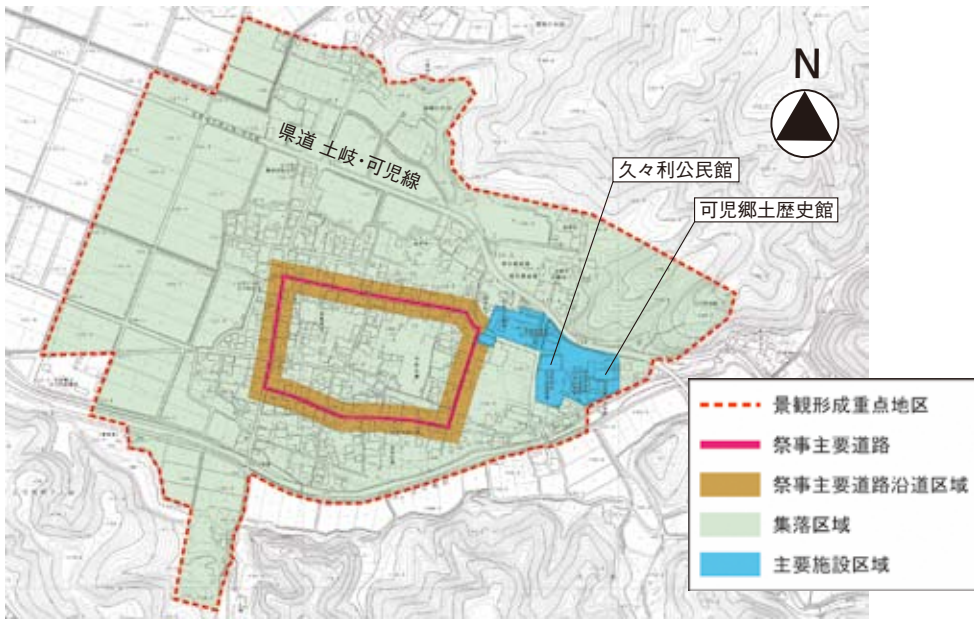
南向きの窓によしずで日除け

問合先　環境課

県道 土岐・可児線
久々利公民館
可児郷土歴史館
N
景観形成重点地区
祭事主要道路
祭事主要道路沿道区域
集落区域
主要施設区域

7月1日から

元久々利地区を景観形成重点地区に指定

～心地良い暮らしと歴史・文化が感じられるまち　元久々利～

久々利地区の歴史

久々利地区は、泳宮をはじめ、八坂入彦命墓、美濃焼の古窯跡など多くの史跡があります。

また、320年以上の歴史を誇る可児市唯一の山車が出る八幡神社の祭礼は、春の伝統行事となっています。

元久々利の街並みは、室町時代にこの地を支配していた美濃の守護土岐一族によって築かれた久々利城の城下町として形成されました。

江戸時代には、幕府の旗本で尾張徳川家の重臣であった千村家の屋敷が構えられ、その当時の面影を残し、今に至っています。

まちづくり活動を支援

元久々利まちづくり準備委員会と役員会は、景観形成基準の検討のほか、ふれあいウオーキング、竹あかり、久々利城址植生調査などのまちづくり活動を行ってきています。市は、今後も地元が行う歴史や文化が感じられる魅力のあるまちづくり活動を支援していきます。

久々利の街並み

指定エリアとまちづくりルール

■景観形成重点地区の範囲

元久々利景観形成重点地区に指定するエリアは、上図に示す範囲です。

なお、祭事主要道路からの眺めを考慮して、エリアを「祭事主要道路沿道区域」「集落区域」「主要施設区域」の三つに区分し、景観形成基準をそれぞれ設定します。

■建築物の建築等の届出

区域内で、次の行為をしようとするときは、景観まちづくり委員会に事前通知してから、市へ届け出てください。

⑴建築物の新築や増改築など

⑵工作物の新設や増改築など

また、景観形成基準に適合させる必要があります。詳しくは問い合わせてください。

〈景観形成基準の一例〉

住宅の建築様式、色彩、高さ

住宅は和風様式を基調とし、外壁は無彩色（白、灰、黒系）または茶色（ベージュ、黄土、こげ茶）を基調とした落ち着いた色調とする。屋根は勾配屋根とし、無彩色を基調とした色彩とする。高さは10ｍ以下とする。

和風様式の住宅イメージ

問合先　都市計画課

⑦ エンジョイ！アクアビクス教室

プールで楽しく運動してみませんか？

音楽に合わせ、水中で行う有酸素運動です。脂肪を燃焼させ、楽しく筋力アップできます。
泳げなくても大丈夫！無理なくどなたでも参加できますよ！

期　日　7月31日～8月28日　毎週火曜日（全5回）
時　間　午後7時30分～8時30分
場　所　Ｂ＆Ｇ海洋センター（坂戸）　プール
講　師　上野　章江
対象者　成人女性
定　員　20人
受講料　2,250円（保険料含む）

※雨天（雷）により中止になることがあります。

⑧ わいわい！バドミントン教室

一緒にバドミントンを楽しみませんか？

バドミントンをするのが初めてという人でも基礎からルールまで楽しく学べる教室です。
夏休みの教室なので親子の参加も大歓迎です。

期　日　8月3日～21日　毎週火・金曜日（全5回）
※8月14日（火）を除く。
時　間　午前9時30分～11時30分
場　所　B&G海洋センター　体育館
講　師　平田　島子
対象者　小学4年生～成人男女
定　員　20人
受講料　2,250円（保険料含む）
※ラケットの貸し出しあり。貸し出し希望の人は申し込み時にお知らせください。

⑨ チャレンジ！ピラティス教室

心と体をきれいにしてみませんか？

日ごろ運動していない人でも、気軽に参加できる教室です。
正しい呼吸法により、緊張をほぐしリラックスできます。ピラティス教室で無理なく健康的な美しい体と心を作りませんか？

期　日　8月19日～9月16日　毎週日曜日（全5回）
時　間　午後1時30分～2時30分
場　所　錬成館（谷迫間・Ｂ＆Ｇ海洋センター隣）
講　師　橋本　由恵
対象者　成人男女
定　員　20人
受講料　2,250円（保険料含む）

ＮＰＯ法人生涯学習かに

「生涯楽習相談」を開催

生涯学習に関する情報や資料を提供し、相談に応じます。

○生涯学習のきっかけを探している人
○講座やサークル・指導者を探している人
○学びの課題や見直し
○学びの成果を活用したい人
など年齢を問わず気軽にお立ち寄りください。

相談日

月	日
7月	7日（土）、15日（日）
8月	4日（土）、19日（日）
9月	1日（土）、16日（日）

場所　文化創造センター

時間
午後1時～4時

問合先
NPO法人生涯学習かに
☎ ㊽4961
090（6590）4285

体育連盟主催講座⑦～⑨　　問合先　（財）市体育連盟　☎ ㊷8600

講座の応募方法

講座受講希望の皆さんは、下記の要領に従って、往復はがきで応募してください。

受講資格　市内在住または在勤（勤務先を記入）の人
申込方法　往復はがき１通につき一人（組）分、１講座の応募
送 付 先　人づくり文化課
申込締切　７月20日（金）
※当日消印有効。持参する場合は７月20日（金）午後５時15分までに担当課に必着。
抽　　選　応募者多数の場合は、７月26日（木）の午後３時から市役所４階人づくり文化課で公開抽選を行います。
結果通知　講座の案内や抽選結果は、返信用はがきでお知らせします。
そのほか　定員に満たない場合は講座を中止したり、また都合により日程などの一部を変更したりすることをご了承ください。講座の申し込み状況は、随時、市のホームページ内の「うるおいライフ」で見ることができます。

市民講師の募集も行っています。

興味のある人は市のホームページで確認するか、人づくり文化課まで問い合わせてください。

問合先　人づくり文化課

生涯学習情報

うるおいライフ

① レクリエーション吹矢

始めよう吹矢！

20本の矢を吹くと、５㎞のウオーキングをしたのと同じ消費カロリーです。運動が必要なのに足腰が痛くてできない人も、ぜひお試しください。

期　日　８月９日（木）、16日（木）、23日（木）、30日（木）の全４回
時　間　午後１時～３時
場　所　広見公民館ゆとりピア
講　師　かい
対象者　小学生以上
定　員　13人
参加費　2,000円
持ち物　飲み物

② 気軽に!! リラックスヨーガ

ストレスを解消し、身体も心も若返りましょう

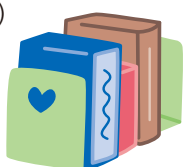
初心者の皆さん大歓迎！無理なく続けて身体の内面を鍛え、しなやかにしていきましょう。

期　日　９月４日（火）、11日（火）、18日（火）、25日（火）の全４回
時　間　午前10時30分～11時30分
場　所　福祉センター（今渡）
講　師　こるり
対象者　成人男女
定　員　20人
参加費　無料
持ち物　ヨーガマット（またはバスタオル）、汗拭きタオル、飲み物

③ 朗読の世界を楽しもう！

発声と表現を勉強しましょう

基本的な発声法から身体を使っての発声および表現を勉強します。

期　日　８月18日（土）、25日（土）、９月８日（土）、15日（土）の全４回
時　間　午後１時30分～３時30分
場　所　東信ふれあいホール（広見）
講　師　鬼頭　明美
対象者　成人男女
定　員　25人
参加費　500円
持ち物　筆記用具、タオル、飲み物

④ 籐かご作りを体験してみよう！

初めての人を対象にしたやさしい講座です

１回目の「くずかご（容器付き）」と２回目の「鉢カバー（容器付き）」は底編みされた状態から編み始めます。３回目の「丸かご」は底編みから始めます。

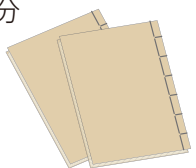
期　日　９月４日（火）、11日（火）、18日（火）の全３回
時　間　午後１時～３時30分
場　所　広見公民館ゆとりピア
講　師　高橋　久義
対象者　成人男女
定　員　15人
参加費　1回につき1,500円
持ち物　タオル、工作用はさみ、持ち帰り用の袋

くずかご　丸かご　鉢カバー

⑤ 初めて古文書を読む方に

辞書を引くことをためらわず、予習と復習が上達の基本です

土田地区には戊辰北越戦争で戦死した農民の「正気隊四士の碑」がありますが、その戦闘の前夜に彼らと面会した坊さんがいました。彼が記した「越後再日記」から歴史の一端をのぞいてみましょう。

期　日　８月21日（火）、９月11日（火）、25日（火）、10月９日（火）、23日（火）の全５回
時　間　午前９時30分～11時30分
場　所　福祉センター
講　師　大野　邦雄
対象者　成人男女
定　員　20人
参加費　1,500円
持ち物　筆記用具、ノート、手持ちの国語辞典

⑥ 簡単！楽しい！パステル和(NAGOMI)アート

素敵なイラストを描きましょう

子どもから高齢者までＯＫ！カラフルなパステルを使うからとっても簡単！友達･家族みんなで素敵なイラストを描きましょう。学校の自由研究に、みんなでチャレンジしてみよう！

期　日　８月12日（日）、26日（日）の全２回
時　間　午前10時～正午
場　所　広見公民館ゆとりピア
講　師　尾関　正裕
定　員　10人
対象者　小学生以上（小学生は親子で参加も可）
参加費　2,500円（親子で参加の場合は3,000円）
持ち物　パステル（持っている人）

市民講師企画講座①～⑥　問合先　人づくり文化課

スポーツ推進委員が決定

スポーツに親しみリフレッシュできるまちを目指して

市は、一市民一スポーツを推進するため、スポーツ推進委員を委嘱しています。平成24・25年度の委員が決まりました。その活動内容や今年度の行事を紹介します。

平成24・25年度　スポーツ推進委員の皆さん

スポーツ推進委員とは？

以前は「体育指導委員」として親しまれていましたが、昨年施行された「スポーツ基本法」により「スポーツ推進委員」へと名称が変わりました。

現在、32人の委員が市から委嘱を受け、市・地域のスポーツ振興に協力し、皆さんにスポーツの楽しさを伝えようと活動しています。

今後はスポーツ指導だけでなく、市と地域を結ぶコーディネーターとしての役割も求められています。

気軽にスポーツを楽しもう！

スポーツ推進委員会は、誰もが楽しめるさまざまなスポーツ行事を企画・運営しています。まずは気軽にイベントに参加し、爽やかな汗をかいてみませんか。

24年度の主な行事（予定）

○ウオーキング大会（健康フェア可児）＝10月21日（日）
○第2回ミニテニス交流会＝10月28日（日）
○元旦登山＝25年1月1日（祝）
○生涯スポーツ交流会（ソフトバレーボールを予定）＝25年3月17日（日）

ニュースポーツを体験してみませんか？

市が開催している「生涯学習 楽・学講座」に講師としてスポーツ振興課の職員と共に出向き、ニュースポーツを指導しています。昨年度は10団体338人にキンボールや3面バレー、ピロポロなどを体験してもらいました。「体を動かす楽しさを味わえました」などの感想がありました。道具の貸し出しもできますので、詳しくは問い合わせてください。

ミニテニスのラケットとボール

ミニテニス普及への取り組み

スポーツ推進委員会はどんな世代も楽しめるスポーツとして、「ミニテニス」の普及に取り組んでいます。

初心者も参加しやすいような企画や審判方法の確認などを経て、昨年「第1回ミニテニス交流会」を開催しました。今後も、各市・地域のイベントなどで普及活動をする予定です。

地区名	氏名	地区名	氏名
今渡	安藤　貢　大澤 美子	姫治	◎安藤 正徳　鈴木 昇二
川合	角　浩一　古田 琴枝	久々利	足立 良明　大塚 栄之
土田	林　孝志　大羽 孝之	桜ケ丘	岡市 洋祐　岩原 和世
春里	○二宮 博美　奥村 四郎	兼山	松岡 重好　有賀 正則
下恵土	水野 幸男　渡辺 勝美　伊佐治 聖子		
平牧	木下　宏　浜地 時人　肥田 充教		
帷子	石上 健一　岡田 正八　勝野　茂　金田 和彦		
	○福井 美佐子　野村 昌代		
広見	川口　専　長屋 良則　安藤 恵司　樋口 和子		

◎会長　○副会長

問合先　スポーツ振興課　☎㊷8603

出場が決まり、ガッツポーズする真鍋さん

6/19 ロンドン五輪　真鍋さんが代表に決定

日本ホッケー協会は、ホッケーのロンドン五輪女子日本代表メンバーに、桜ケ丘出身の真鍋敬子さん（現在奈良市在住）を選出しました。

真鍋さんは、東可児中学校を卒業後、岐阜女子商業高校（現岐阜各務野高校）に入学し、ホッケーを始めました。数々の優秀な成績を残し、東海学院大学に進学。現在は、奈良市の南都銀行に所属しています。

詳しくは、広報かに8月1日号で紹介する予定です。

6/3 戦国武将に思いを巡らす

兼山の可成寺（森家の菩提寺）で「蘭丸祭」が営まれ、戦国の武将、森蘭丸をしのびました。

会場では、読経や焼香、筑前琵琶の奉納演奏、歴史講話などが行われ、関係者と全国各地の「蘭丸ファン」、「歴史ファン」ら多くの来場者でにぎわいました。

人気の甲冑試着コーナーでは、戦国武者行列で使用する蘭丸・可成・長可の甲冑を身にまとい、戦国武将に思いを巡らせていました。

甲冑を身にまとい、りりしくポーズをとる子どもたち

堂々と発表した各中学校の代表者

6/9 中学生の熱い思い

市青少年育成市民会議の主催で、「少年の主張　可児市大会」が文化創造センターで開催されました。

市内の中学校と共和中学校の代表者13人が、日常生活の中での心からの思いや考え、感銘を受けたことなどについて熱弁を振るいました。

最優秀賞には佐野青さん（東可児中学校）、優秀賞には矢ヶ崎新さん（帝京大学可児中学校）、伊串美紀さん（帝京大学可児中学校）が選ばれました。

可児のお宝 Vol.2

兼山に受け継がれる

盆の念仏行事

兼山では、毎年7月1日から7日の間に各地区で「光明偏照(へん)」（百万遍の町流し）という盆の行事が行われます。子どもたちを中心に青竹につけた行灯、御幣、太鼓・鉦、大きな数珠を持ち、念仏を唱えながら数珠を繰って町を歩きます。数珠についた大きな母球に子どもの頭を当てると、病気をせずに丈夫に育つという言い伝えがあります。

また、7月の下旬に、兼山下町では「辻(つじ)念仏」（市重要無形民俗文化財）という行事が行われます。兼山下町の中央と東、西の三カ所の辻で行われ、大きな数珠を回しながら念仏を唱えます。一説には、無縁仏の盆供養のため行われるといわれており、現在まで大切に受け継がれています。

問合先　教育文化財課

光明偏照

兼山下町の辻念仏

生き生き健康コラム Vol.1

健康診断の勧め

愛言葉は早期発見

「定期的に散歩をしている」、「食事に気を付けている」、「健康サプリメントを摂っている」など、健康に配慮している人も、自分の健康状態を専門的、医学的に理解できているでしょうか。

健康な生活を送るためには、こうした日々の取り組みに加えて、健康診断を受けることが大切です。自分の体の状態を把握することで、病気を予防できたり、何らかの異常が発見されたときも医師と相談の上、適切な治療ができたりします。

重要なのは、検査結果を生かすことです。基準値を超えたことを指摘されても、気にしない人もいますが、これは倒れかけた家を放置しているようなものです。早ければ早いほど、処置・治療の時間と負担する医療費は少なく済みます。

そして、病気になると、本人はもちろん、家族にも心配や負担を掛けることになります。愛する家族を悲しませることのないよう、定期的な受診を心掛けましょう。

健康診断は、病気を見付けるチャンスです。早期発見は、身近な人の健康と笑顔を守ることにつながります。家族同士で、受診するよう声を掛け合いましょう。

愛言葉は、早期発見です。

問合先　健康増進課

発信！可児ブランド

今年４月に新設された経済政策課は、戦略的な地域経済活性化の推進に取り組んでいます。

可児市の歴史や文化芸術のほか、それにまつわる工芸品や観光資源などの魅力を積極的にＰＲしていきます。また、新たな価値としての特産品などの開発やブランド化による地域の活性化を考えています。

ところで、皆さんはわくわく体験館のガラス工芸はご存じですよね。でも、現石塚硝子株式会社創業の原型として、江戸時代に土田でガラス製造が行われていたことを知っている人は少ないのではないでしょうか。

こうした可児市の持っている情報や資源も、新しい魅力として、いろいろな機会に紹介していきたいと思います。

問合先　経済政策課

土田中町（石塚硝子工場跡地）から出土した坩堝（るつぼ）
※坩堝＝ガラスの溶融を行う際に使用する耐熱容器

早寝、早起き、朝ごはん
簡単！朝ごはんレシピ
Vol.2

ブロッコリー、シメジの蒸し焼き

【材料（４人分）】

ブロッコリー ２株／シメジ １パック／ベーコン ２枚
レモン汁 小さじ２／塩・こしょう 少々

【作り方（所要時間　約15分）】

① シメジはほぐしておく。
② ブロッコリーは房と茎に分ける。
房は小分けにし、茎は皮を厚めにむいて薄切りにする。
③ ベーコンは細切りにしてフライパンで炒める。
水50ccを加えて、ブロッコリーの茎を入れ、ふたをして、１分間蒸し焼きにする。
④ ③にブロッコリーの房と、シメジを入れ、レモン汁をかけて、塩・こしょうをし再び蒸し焼きにする。火が通ればでき上がり。

問合先　健康増進課

豆知識

ブロッコリーは、β-カロテンやビタミン類を多く含みます。シメジは、カロリーが低くて食物繊維が豊富。ダイエットに効果的な食材ですね。

【栄養成分（１人当たり）】

エネルギー 70kcal／カルシウム30mg／塩分0.3g

市長の部屋から ⑮

施策や考えを発信

「2度目の水防訓練を終えて」

6月3日、本市2回目の水防訓練を行いました。一昨年の7・15豪雨災害時には、災害対策本部自体が大混乱に陥り、機能しませんでした。昨年6月12日に行った第1回目の水防訓練は、その反省を踏まえ、初動体制をはじめとする災害対策本部機能の確立を主目的といたしました。

その際、自治会の皆さんから、市民も参加できる訓練も行ってほしいという要望もありました。今回は、災害対策本部と地域との連携も目的の一つとして、訓練を行いました。

訓練には、113の自治会、3,500人を超える皆さんが参加し、それぞれ土のう作りや、避難誘導訓練をしました。多くの市民の皆さんに参加いただき、心から感謝申し上げます。今後とも、今回のような訓練を、繰り返し行っていきますので、ご協力をお願いします。

可児市の防災には、今後取り組まなければならない数々の課題があります。まず、地域防災計画の見直しです。現在の地域防災計画は、平成19年に手を加えられたのが最後で、東日本大震災や7・15豪雨災害などは想定されていませんでした。例えば、東海地震・東南海地震・南海地震が同時発生した場合の可児市の震度は、震度5強と推計されていましたが、今年4月、震度6弱と訂正されました。また、放射能汚染という新たな課題も出てまいりました。さらには、現在指定している避難所が適切かどうかの検討も必要です。現在、これらの課題に対応できるよう、見直し作業を進めています。

また、全自治会の3割で作成されている「わが家のハザードマップ」作りを進めるとともに、すでに作成されているものについても、現実に即しているかどうかの検証が、必要であると考えています。

そのほかにも、皆さんへの周知方法や安否確認訓練、要援護者支援訓練など、多くの課題が残されています。

9月には、先に述べた大地震を想定した防災訓練も行います。災害が現実とならないことを願いながら、少しでも実効のある水防訓練と防災訓練を実施したいと考えています。

市長　冨田成輝

災害から子どもを守るための取り組み

1 小中学校と災害対策本部が直接連携し、情報を共有することにより、子どもの安全を守ります。

水防訓練では、災害対策本部から小中学校へ次のような情報を発信しました。
◇「これからますます風雨が激しくなります。危険なので、下校せず、学校に待機させてください。」
◇「下校に際しては、保護者に迎えに来てもらってください。」

2 7月下旬に開局するFM局「FMラインウェーブ（76.8MHz）」と協定を結び、被災状況をお知らせします。子どもを迎えに来る保護者は、自動車のラジオから情報を得ることができます。

水防訓練では、模擬で次のような情報を発信しました。
◇「○○小学校では、お子さんを下校させずに待機させています。保護者の方は、迎えに行ってください。市道50号線のアンダーパスは、冠水のため現在通行止めになっていますので、迂回してください。」

3 放射能は、特に子どもに深刻な影響を与えます。子どもが通う施設の放射線量を測定して監視します。

◇小中学校、幼稚園、保育園、児童センター、通学路など、環境放射線を測定します。
◇学校給食センターでは、給食のサンプリング調査をします。
◇測定結果は、市ホームページで公表します。
◇放射線測定器を無料で貸し出しています。市内全域で幅広く測定してください。

可児っ子363 しんちゃん 赤座ひではる

今日は七夕…
そうか！

記念冊子「オーイしんちゃん」
好評発売中！

図書館だより

市立図書館　本館（広見）　☎62 5120
帷子分館　☎65 8530
桜ケ丘分館　☎64 3473

休館日
本館・分館共通：毎週月曜日、7/27（金）
※桜ケ丘分館臨時休館　7/21（土）終日
※本館は夏休み期間中【7/21（土）～8/28（火）】は午前9時30分から開館します。

展示のご案内

本館　～7／26（木）
「国体がやってくる！」展
帷子分館　～7／26（木）
「手作りの温もりを…“ハギの会”パッチワーク・キルト」展

かにっ子タイム

○**本館・帷子分館・桜ケ丘分館**
毎週土曜日　午後2時～
【内容】　絵本の読み聞かせ、お話、紙芝居、本の紹介など

ちびっこかにっ子タイム

○**本館**　第2・4木曜日　午前11時～
○**帷子分館**　第2・4木曜日　午前10時30分～
○**桜ケ丘児童センター**
第1・3水曜日　午前11時30分～
【内容】　赤ちゃんの絵本の読み聞かせ、手遊び、歌遊びなど

新しく入った本

【一般書】
『鍵のない夢を見る』
辻村　深月／著（文藝春秋）
『愛を知らなかった子』
ダイアン・リーロウ／著（講談社）
『心地よいバリアフリー住宅をデザインする方法』
坂本　啓治／著（エクスナレッジ）
『冥王星を殺したのは私です』
マイク・ブラウン／著（飛鳥新社）

【児童書】
『おうさまのおひっこし』
牡丹　靖佳／作（福音館書店）
『もののはかりかた大研究』
滝沢　美奈子／著（PHP研究所）
『うそついちゃったねずみくん』
なかえ　よしを／作（ポプラ社）

そのほか

夏休みおはなし広場
期日　7月24日（火）～26日（木）の3日間
時間　①午前11時～　②午後2時～
場所　図書館本館（広見）3階会議室
内容　絵本の読み聞かせ、人形劇、ストーリーテリング、紙芝居など盛りだくさんです。詳しくは図書館までお問い合わせください。

MEDIA INFORMATION

CATV いきいきマイタウン 番組案内

ケーブルテレビ可児（デジアナ7ch、デジタル12ch）で毎日放映中!!

7／7（土）～13（金）
●育てよう！次代を担う子どもたち
～少年の主張可児市大会～
普段、知ることの少ない中学生の考えや価値観。真剣に耳を傾けてみると、中学生との距離がぐっと縮まるかもしれません。
★市長の部屋から

7／21（土）～27（金）
●「くれよん」ってどんなところ？
可児市こども発達支援センターくれよんの取り組みについて紹介します。いろいろな色がある「くれよん」のように、子ども一人一人の個性を大切にする子育て支援とは？
★タウン情報

7／14（土）～20（金）
●風水害に備える
～7・15集中豪雨災害から2年～
市内各地で甚大な被害をもたらした7・15豪雨災害から2年。この災害を教訓にした市や地域の取り組みを紹介します。
★レッツゴー！市役所

7／28（土）～8／3（金）
●好きなのはカニダー
これからの季節、水辺で遊ぶ機会が多くなりますが、水の事故が心配です。そこで、水の事故防止を目的に開催する「水の安全教室」について調査します。
★レッツゴー！市役所

放送時刻　月～金曜日　7:30・12:00・17:00・19:00・21:00・22:00
土・日曜日　7:30・12:00・14:00・19:00・20:30・22:00
※番組の内容や時間は変更することがあります。
※デジタル12chのデータ放送で、市政情報も発信しています。

2年前のあの日、私は上司と市内を巡回し、危険箇所にトラ柵やバリケードを設置していました。雨で視界は最悪。道路がほとんど見えない中、恐怖心と闘いながら運転しましたが、目的地にたどり着くまでかなりの時間を費やしました。援助要請があったとしても、同時多発的に災害が起こった場合の公助の限界を感じました。

自助、共助の大切さは言うまでもありませんが、共助の要である自治会の加入率減少や消防団員数の定数不足などを耳にするたび、不安が頭をよぎります。

原稿を書きながら、人と人とのつながりを今まで以上に大切にしなくてはいけないと感じました。　（智）

水田の中に、はさがけ？
稲ではありません。麦です。
市内では最近、あまり見られなくなった光景ですね。

（中恵土）

表紙の人　市原和希さん

「国体に出場し、入賞を目指したい」と、意気込んで話す市原さん。現在、朝日大学2年生で自転車競技部に所属しています。清流国体の出場を目指し、平日は朝4時30分に起床し、長距離ロードを80km乗ります。午後は、ウエイトやサーキットなど室内トレーニングを積極的にこなしています。

自転車競技は、短距離から長距離まで数種目ありますが、市原さんは、短距離が専門です。時速は約50km/hで、1kmを約1分10秒で駆け抜けます。

始めたのは、岐南工業高校に入学し、自転車競技部に入ってから。きっかけは、お父さんの趣味が自転車で、幼いころから興味があったためです。3年間みっちり練習し、インターハイの団体追抜競走で見事優勝を飾りました。

朝日大学の山崎監督は、「岐阜県はレベルが高い。出場できれば、入賞できると思う」と、市原さんを見ています。

市原さんは、出場に向け、日に日に練習に力が入ります。

場所：岐阜競輪場（岐阜市）

広報かに No.720 2012年7月1日号

編集・発行／可児市役所　〒509-0292　岐阜県可児市広見一丁目1番地
☎（0574）62 1111　FAX（0574）61 0345　URL http://www.city.kani.lg.jp/

市の人口　101,536人　（男／50,282人　女／51,254人）　世帯数　39,276世帯（6月1日現在）
（前月より51人減・38世帯増、昨年同月より150人減、356世帯増）

「広報かに」7月1日号、1部当たりの印刷費は約11.26円（税込み）です。

広報かには100％再生紙を使用しています。
植物油インキで印刷されています。